



江戸情緒を体感コース

東海道街歩き

周遊距離 約7km
 周遊消費カロリー 397kcal
おにぎり1個あたり 160kcal



1 杉森八幡社

●杉森八幡社
 10月に行われる大名行列が有名で、境内にある2本のクスノキは、推定樹齢千年を数え夫婦クスノキとして親しまれています。明治時代に建てられた芝居舞台があり、年1回の歌舞伎公演が開催されています。



2 よらまいかん

●赤坂休憩所「よらまいかん」
 江戸時代をイメージした建物が特徴の無料休憩所です。トイレを完備し、内外にはベンチもあるので、旅行者が足をのびてくつろげる空間になっています。「よらまい」は地元の言葉で「寄ってこよう」という意味です。
 ◎9:00～17:00 月曜日・年末年始
 ¥無料



3 大橋屋(旧旅籠鯉屋)

●大橋屋(旧旅籠鯉屋)
 大橋屋(旧旅籠鯉屋)は、江戸時代の東海道赤坂宿の旅籠屋で、江戸時代(1809年)の赤坂宿の大火以降の建築といわれ、当時の建造家屋として旅籠屋の佇まいをよく残しています。
 ◎10:00～16:00
 ◎月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始
 ¥無料 ☎0533-56-2677 有り



4 関川神社

●関川神社
 境内には推定樹齢800年のクスノキの巨木がそびえ、「夏の月御油より出て赤坂や」と詠んだ芭蕉の句碑もあります。



5 御油の松並木

●御油の松並木
 街道を行く人々を夏の暑さや強い寒風から守るため、江戸時代に植えられたものです。御油宿から赤坂宿の延々約600メートルにわたり、約300本の松の大木が立ち並び、当時の面影を色濃く残しています。東海道上陸栗毛の中では、弥次さん喜多さんがキツネに化かされたといくだりに登場する松並木です。現存する東海道の松並木の中でも代表的なもので、昭和19年に国の天然記念物に指定されました。



6 御油の松並木資料館

●御油の松並木資料館
 音羽川のたもとにあり、御油宿の町並みの復元模型や広重の浮世絵版画、旅装束や道具など、地元に残る貴重な資料100点余が展示されており、当時の様子を知ることができます。
 ◎10:00～12:30 / 13:30～16:00
 ◎月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始 ¥無料
 ☎0533-88-5120 有り



7 東三河ふるさと公園

●東三河ふるさと公園
 自然環境を生かした県営公園で、ピクニック園地や展望ツツジ園の他、東三河の歴史や文化、ゆかりの植物を紹介した「三河郷土の谷」、東海道の宿場がテーマの「東三河あそび宿」などがあります。また、散策コースも整備されています。
 ◎7:00～18:30(4月～9月) 7:00～17:30(10月～3月)
 ◎無休 ¥無料 ☎0533-87-9301 有り



8 国府の市

●国府の市
 江戸時代(1685年)に赤坂の代官・国領半兵衛が、家臣に命じて市を開かせたのが始まりです。当初は4・9日の六斎市でしたが、現在では「歳の市」として毎年2月11日に開かれています。旧東海道沿いに陶器・植木市や露店などが並び、にぎわいをみせます。厄除け餅が有名です。